



余市宇宙記念館からのお知らせ



余市宇宙記念館は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、接触や3密（密閉、密集、密接）を避け、次の通り変更の上、一般観覧を行います。（感染拡大状況により、開館時間や展示・教室内容等が変更になる場合があります。）

- プラネタリウム、シャトル打上映像、ハッブルシアターは当面の間休止します。
- 消毒や換気のため、開館時間を午前9時30分～午後4時30分（入館は午後3時30分まで）に変更します。
- ご入館の際は、氏名、住所、連絡先電話番号、年齢のご記入が必要です。
- ご入館の際は、必ずマスクを着用してください。

9月3日（金）、「毛利記念日」特別開館（入館料無料）を開催！

1992年9月12日、余市町出身の宇宙飛行士・毛利衛さんが日本人で初めてスペースシャトルで宇宙に飛び立ちました。JAXA（宇宙航空研究開発機構）では9月12日を「宇宙の日」と定め、全国的に様々な記念行事を行っております。当館では例年、「宇宙の日」に近い日曜日を毛利さんの業績を広くご紹介する日として、入館料を無料の上、開館しておりますが、今年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、混雑や3密を避け、平日の開催とします。（感染拡大状況によっては中止や入館人数を制限する場合があります。）

当日は、毛利宇宙飛行士が2度（1992年、2000年）の宇宙ミッションで成し遂げた功績について、当時の記録映像や貴重な写真、教室（下記、宇宙開発教室⑤参照）などでご紹介します。

<第一管区海上保安本部協賛企画>

「水路記念日」を記念して、航海で使う「海図」や海洋調査を紹介する展示パネル等を展示します。

9月のおもしろ宇宙教室

現在受付中

名 称	日 時・内 容	定員
宇宙開発教室⑤（全7回）	3日⑤ 宇宙飛行士・毛利衛さんの生い立ちや功績について学ぶ ※①午前11時～、②午後2時～（30分）※	各7人
●宇宙の謎教室⑥～⑩ （全11回）	⑥4日④・宇宙開発、⑦5日④・有人宇宙飛行、⑧11日④・ISSでの規格、⑨12日④ISSでの空気や水、⑩19日④ISSでの自立問題、⑪20日④⑤・GPS ※午後2時～（60分）※	各7人
ほしぞら教室⑤（全10回）	18日④ ささまざまな天体・星座・天文現象について学ぶ ※午後2時～（60分）※	各7人
●電気自動車教室	26日④ 電気自動車の仕組み等について学ぶ ※午後2時～（60分）※	各7人

※日時計教室、水ロケット教室、モデルロケット教室、プチロケット教室、かさ袋ロケット教室、ストローアート教室、浮き球アート教室は中止となりました。

※●は小学校5年生以上、その他は小学生以上が対象です。おもしろ宇宙教室の参加には入館料はかかりません。

※申込みは各教室の1か月前から電話で受付します。（9月の教室は受付中です。）

※各教室の参加には、氏名、住所、連絡先電話番号、年齢のご記入が必要です。

上映案内

<3Dシアター>

宇宙記念館オリジナル番組「2041年、宇宙エレベーター」 ○日時 毎日1時間に1回上映

<プラネタリウム>

3密を避けるためクローズとします。

天体観望会

当面の間、開催を見合わせます。

～9月の休館日～

6日（月）、13日（月）21日（火）、27日（月）

※詳細は ☎21-2200 問合せいただくか

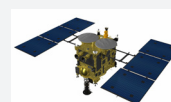
余市宇宙記念館ホームページ

(<https://www.spacedome.jp>) をご覧ください



「はやぶさ2」特設コーナー

2020年12月、小惑星リュウグウの砂を地球に届けた「はやぶさ2」をはじめ、世界をリードする日本の小惑星探査について、実物大模型や大型グラフィック、解説パネル、映像などをご紹介します。



提供：JAXA